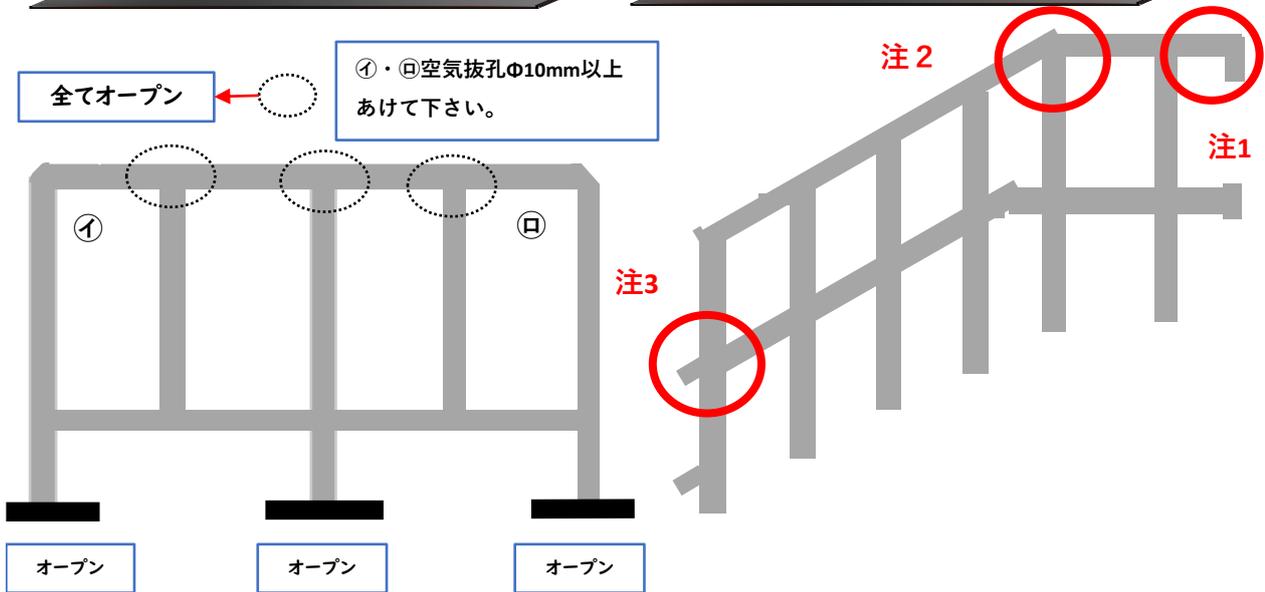


13. 平面手摺・パイプ手摺製品の孔加工について

階段用手摺についてめっき浸せきを安全に行うため、垂鉛及び空気抜き孔が必要です。

平面手摺の孔あけ①

斜形状のパイプ手摺

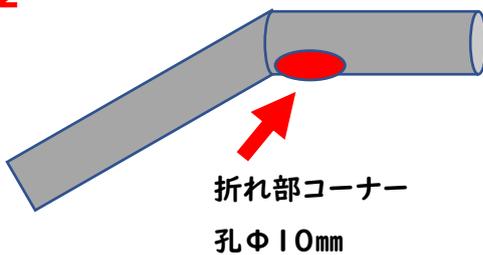


注1



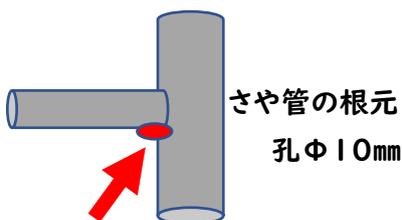
- ・パイプ端部には必ず垂鉛及び空気抜き孔が必要です。
- ・垂鉛及び空気抜き孔が不十分だとめっき浴に沈まなかったり、浸せきした時に水蒸気爆発を起こし、製品が破損してしまいます。

注2



- ・折れ部分の頂点となる部分にも空気抜き孔が必要です。めっき浴からの引上時において、角度によっては空気が溜まりますので必ず折れ部分に空気抜き孔が必要です。

注3



- ・サヤ管の根元にも垂鉛抜き孔がないと垂鉛がつまり手摺を繋げることができなくなります。
- ・内部孔をオープンにして溶接する方が好ましいです。